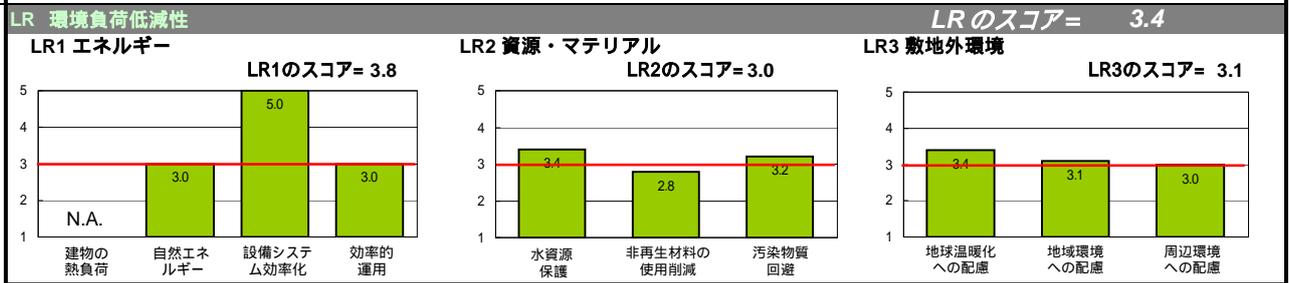
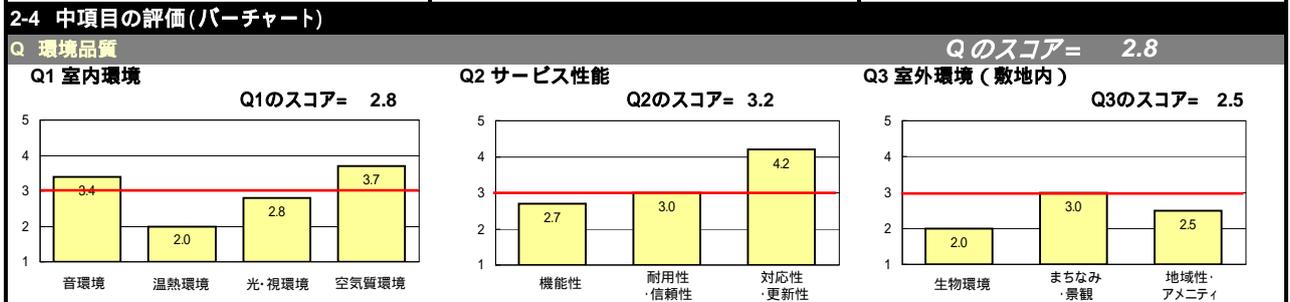
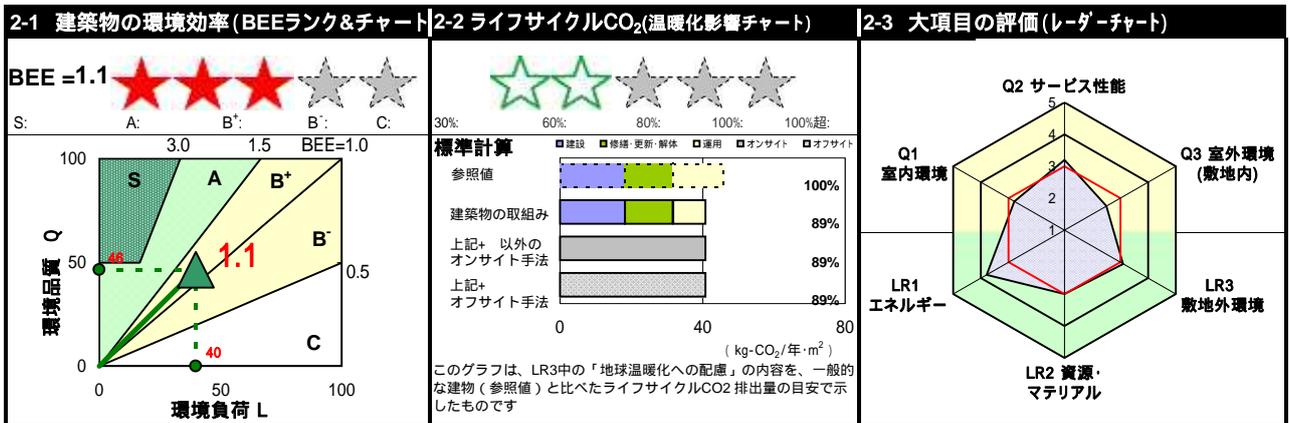


CASBEE[®] 新築[簡易版]

評価結果

使用評価マニュアル: CASBEE-新築(簡易版)2010年版 使用評価ソフト: CASBEE-NCb_2010(v.1.4)

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	株)コワイトMD神奈川工場	階数	地上2F
建設地	横須賀市佐原二丁目217-16、19	構造	S造
用途地域	工業地域	平均居住人員	100人
気候区分		年間使用時間	3,000時間/年
建物用途	工場	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2011年10月 0.0	評価の実施日	2011年7月8日
敷地面積	17,680 m ²	作成者	味の素エンジニアリング(株)
建築面積	5,589 m ²	確認日	2011年7月10日
延床面積	7,087 m ²	確認者	味の素エンジニアリング(株)



3 設計上の配慮事項		
総合	法規制の遵守と工場内作業環境及び工場メンテナンス。拡張性に配慮した設計とした。	その他 0
Q1 室内環境	開口部遮音性能及びシックハウス対応に配慮した。	Q2 サービス性能 快適性、メンテナンス・更新性に配慮した。
Q3 室外環境(敷地内)		十分な緑地面積、計画とした。
LR1 エネルギー	照明器具をLED照明とした。	LR2 資源・マテリアル 節水型器具の採用、使用冷媒のODP=0、断熱発泡剤 ODP=0.01未満とした。
		LR3 敷地外環境 LCCO ₂ を一般建物と同等とし、大気汚染防止措置を法遵守とした。

CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)
 Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Building Environmental Efficiency (建築物の環境効率)
 「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
 評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される
 LCCO₂の算定条件等については、「LCCO₂算定条件シート」を参照されたい